

「努力」が「結果」に結びつくように、日々の…

「学び」をサポート

する数専ゼミの小学生・中学生・高校生の学習指導のご案内です

基礎算数 小学1年～4年

計算を「速く・正確に」できるようになるために

1年から4年までを42級に分け、計算問題を中心にA3判プリント832枚を使って算数の基礎力を徹底的に鍛えます。
(文章題は四則算に関するものはすべて学習します。)

42級レベルまでの学力を習得できれば、5、6年で学習する小数や分数の四則算、平均や速さなどの量の問題、百分率・歩合などの割合の問題、比、比例などの関数の問題、確率、単位の問題などより高度な応用問題をすらすらと解けるようになります。

無学年制の学習プログラムですので、力のある人は、どんどん上級学年の内容でも学習を進めることができます。

★授業料は、1コマ45分授業を月4コマ受講して5000円です。週に2コマ、3コマでも受講できます。

学校で勉強している国語、算数、理科、社会、英語の家庭用学習プリントが欲しいという人には、

全家研「月刊ポピー」

を毎月お届けします。4科目で月額3000円前後です。教科書完全準拠版ですので、学校の授業とまったく同じ内容を家で復習、または予習できます。

応用算数 小学5年～6年

本格的な算数を学びたい人のために

1つの単元を数枚のプリント学習で済ましては、高度な数学的思考力がつくわけではありません。

1つの単元で100題前後の問題を基本から入試レベルまで体系的かつ系統的に積み上げていくことで、質の高い数学的思考力を育てます。

解いた問題はすべてデータ化し、解けなかった問題は解けるようになるまでくり返し学習するリポート学習法が確実な学力を育てます。「解けない問題をつぶす」学習法です。

中学数学・英語・国語

解けない問題をつぶし続けること！

解けなかった問題を1週間ほど経ってからもう一度解いてみてください。驚くほど解けないことにびっくりします。

もちろん、解き方をちゃんと理解したうえでの話です。

逆に、解けなかった問題を後日すべてチェックし、また解けない時はもう一度覚え直し…、これをくり返したらどうなると思いますか。

そうです。その分、学力は確実にアップします。

だれでも知っているけれども、だれもがしていない簡潔明快な学習法です。

実は、賢い子はとにかくこれをやっています。つまり、解けない問題をつぶし続けています。

まわりに、急に学力が伸びた子ってありませんか。その人は確実にリポート学習法で学習しています。

これをシステムとして、体系だってやっているのが数専ゼミの学習指導です。

解いた全問の正誤を記録し、×問題は次回にもう一度解きます。

全問○になるまでこれを繰り返します。解けない問題がなくなります。100点レベルの学力まで高まります。

学習記録のサンプルは、数専ゼミのホームページでご覧になれます。

suusenn.com → MENU | 学習記録Sample |

こちらから、方程式の★学習計画書★をご覧になれます。

解けない問題をつぶしていく学習の記録です。

こんな学習をして、数学、英語、国語の学力をただちにアップしたい人は、いつからでも数専ゼミに入学できます。

中学理科・社会

理科、社会については、自分で学習できる部分がたくさんあるので、よく理解できない部分のみ、集中的に指導を受けるといいと思います。たとえば、理科なら圧力、電流、天気とか、社会なら歴史で明治以降、公民で憲法や経済など。

学校ではどんどん新しい分野の学習を進めます。既習事項の復習は自分でしなければなりません。数専ゼミがこの苦手分野の復習をサポートします。もちろんこれも、解けない問題をつぶしていくリポート学習法で指導します。

高校数学

数学の問題を解く力をつけます

- (1) 教科書の節ごとに「問題の解法パターンリスト」を用意してあります。この中から学習したい問題パターンを選んで下さい。
どれを学習していいか分からないときはご相談下さい。
受験目標に一番必要な問題の学習を提案します。
- (2) 解法を習得するための学習教材は、塾ですべて用意します。(市販教材は理解するのが難しく、かつ解法を習得するのに必要な十分な練習問題が載っていないからです。)

個々人の学習目標に合った内容を学習します

- (1) 今、学校で勉強している内容に関する問題が解けるようになりたい。
例えば、授業で出題される問題、課題プリント、テストの問題など。
- (2) 特定分野の問題が解けるようになりたい。
例えば、2次関数の最大・最小の問題、確率の問題、漸化式の問題、加法定理の問題等々。
これは、復習・予習のどちらでもかまいません。
- (3) 受験対策の勉強がしたい。
例えば、センター試験対策、看護学校などの専門学校の受験対策等々。

自分だけのデータベース作り

学校のテストや模試答案は、受験対策の最高のツールです。それは到達すべきレベルとそこまでの自分の到達点を示しています。だから、それは、今、自分が何を学ぶべきかを具体的に教えてくれます。

テスト(学校のテスト、校外模試など)が終わったら、間違えた問題の正答答案を作ります。これを解けるようになるまで練習します。全問題が解けるようになったとき、学力はこのテストで100点を取ったのと同じレベルになっているはずです。そのために、テストは実施日順にファイリングします。そのテスト答案の直後に自分で作った正解を差し込んでおきます。後で読んでも分かるようにするためです。また、その問題を解くのに必要な類題や資料も差し込んでおきます。これは、範囲のないテストでは、テスト対策資料として使えます。

山形東・数学1年課題指導

月曜日提出の課題やテスト直しの指導を毎週日曜日に行っています。その他、講習会・長期休暇課題など臨時の課題が提出されたときは、日曜日以外でもスポット授業で指導します。個人毎に指導資料を作成する関係上1学年の募集は3名程度になります。授業料は、1コマ90分授業を月4コマ受講して10000円です。スポット授業は1コマ90分で2500円の割合で計算し、翌月の請求となります。

英語(小学, 中学, 高校)

すべてを塾で習うことは時間的に無理があります。だから、自分でできること、習った方がいいことにわけて学習を進めていくことで、塾の効果を最大化できます。

リスニング

週1回塾で習うようなものではありません。大切なのは毎日少しずつやって、音に慣れるということです。CDつきのいい問題集が市販されています。あるいは小・中学生ならNHKの基礎英語を使って学習するのが最善のリスニング対策といえます。

英作文, 書きかえ, 英問英答問題

構文の知識がないと書けません。参考書のどこを見たらいいのかもわかりません。塾で習う分野です。

長文読解問題

習った方がいいように思える分野ですが、英文の意味が取れば、日本語で答える問題はほとんど解けます。英作文や英問英答を習っていると、英文で答える問題も解けるようになります。
長文は、時間がかかるので塾で解ける問題などほんのわずかにすぎません。自分でやるのが一番学習を進めることができます。解答の説明が理解できないときだけ塾にもって行って質問するといいでしょ。

課題英作文

これは、構文の知識がないと全く手が出ない分野です。また、記述する内容も自分で設定しなければならないので、模範解答は何の役にもたちません。教えてもらう分野です。

だから、数専ゼミでは、英作文、書きかえ、英問英答、課題英作文を指導します。なお、質問はどの分野にも回答します。

授業日, 時間, 授業料等

- (1) 授業日：
月, 火, 水 / 土, 日 から選択できます。
- (2) 授業時間：
A組 4時30分～6時, B組 6時～7時30分,
C組 7時30分～9時から選択できます。
- (3) 授業料は、1コマ90分授業を月4コマ受講して1万円です。入学時にのみ入学金15000円が必要です。
- (4) 他塾からの転塾の場合
3か月以内の入学金領収書を提示いただければ、数専ゼミの入学金15000円はいただきません。

創業45年 小学生から大学受験まで個別指導

数専ゼミ

山形市東原町二丁目10-8(サンエー前十字路西へ)

TEL 633-1086

詳しい指導内容については → suusenn.com